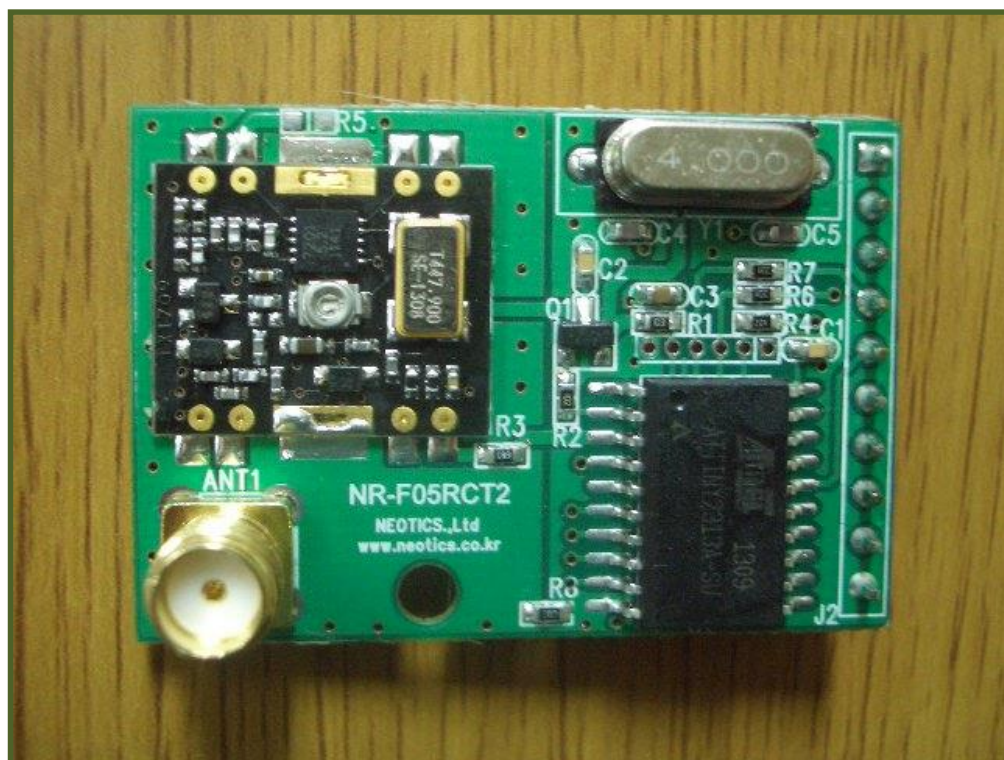


5チャンネル無線スイッチ送信機ユニット (NR-F05RCT2 Ver7.0)

関連製品：NR-F05RCR (5チャンネル無線スイッチ受信機ユニット)



5チャンネル無線スイッチ送信機ユニット

- ・ 5チャンネルFSK(FM)方式の無線スイッチの送信機は、無線で遠距離のスイッチと機器を最大10個まで ON、OFFすることができる無線制御送信機です。
- ・ 機械の On/ Offまたは家庭の蛍光灯、TV、音響機器などの周辺の多くの場所で無線送信/受信リモコン装置が活用されています。
- ・ ロボットのコントロールおよび自動制御、電熱器具の自動制御のように私たちの周りのいくつかの日常生活装置をより便利で簡単に制御または使用することができます。
- ・ 5チャンネルFSK(FM)無線スイッチの受信機は、使いやすいモジュールの形で製作されており、無線送信/受信装置が必要な製品に適用(利用)が可能です。

- 特徴/用途 -

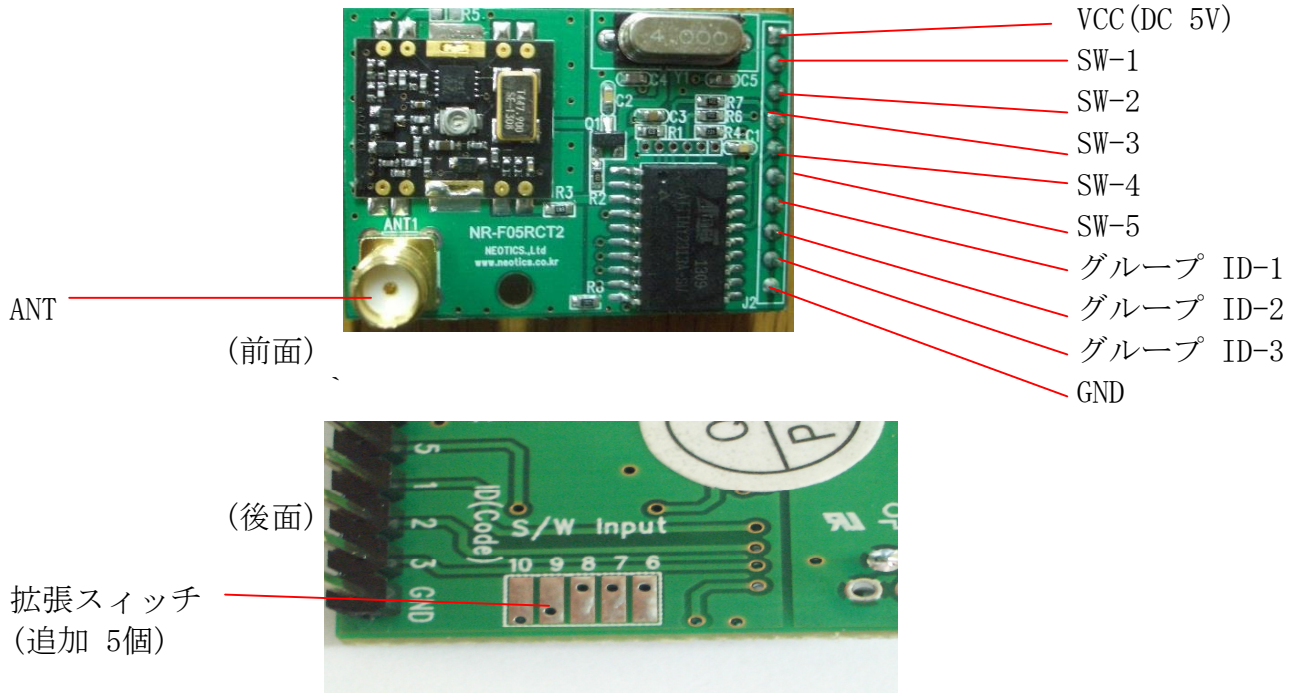
- ☞ 有線通信方式のように、別のケーブル(配線)工事は必要ありません。
- ☞ ケーブル(配線)工事にかかる配線コストと工期が必要ありません。
- ☞ モジュールの形(PCB)で製作されており、自社製品に簡単に適用することができます。
- ☞ 使い方が簡単で、あらゆる製品にも容易に適用することができます。
 - ☞ 各モジュールごとに8つの識別コードの設定があり、スイッチ間の混信を防ぐことができます。
- ☞ 家庭用の各種スイッチ制御、TV、蛍光灯、警報機、駐車場、自動ドアなどに使用可能。
- ☞ オフィスの各種電気電子機器のリモートコントロールが可能。(自動カーテン、エアコン、ロッカー、電子鍵など)
- ☞ 工場や工事現場の各種クレーン、監視カメラの遠隔制御が可能。
(ハードウェアの ON/OFF、リモートモータ、センサ ON/OFF、自動警報装置など)
- ☞ 有線方式のスイッチ制御製品を無線方式でのアップグレード
- ☞ 個人の簡単なワイヤレスリモートコントロール装置の開発に使用可能。

5チャンネル無線スイッチ送信機ユニットの仕様

項 目	仕 様
使用電圧	DC 5V
消費電流	60mA以下
使用周波数	447MHz帯域
スイッチ入力数	5個 最大(10個)
グループID	8 個
無線便/復調方式	FSK
使用 CPU(Micom)	8-Bit

追加ユニットおよびグループIDの変更時に最大80個リレー制御可能。

5チャンネル無線スイッチ送信機ユニットのピン仕様及び構成



- ・ SW 1~5 : 希望のスイッチを選択します。(GNDに連結して送信)
- ・ 拡張スイッチ: 6番から 10番までの拡張スイッチ (最大 10個可能)
- ・ グループID 1, 2, 3 : グループで使用時設定します..
 - (GNDと連結すれば最大 8個グループを形成可能 : 000 ~ 111)
 - * 1個の送信機で同時にいくつかのスイッチ(1-5)送信可能です.
 - * グループ当たり 5個のスイッチがあるので最大 40種のスイッチ動作可能です.
 - (パターンスイッチ連結時 最大 : 10個スイッチ X 8グループ = 80個制御可能)

NR-F05RCT2 送信機のグループ(GROUP)の設定。

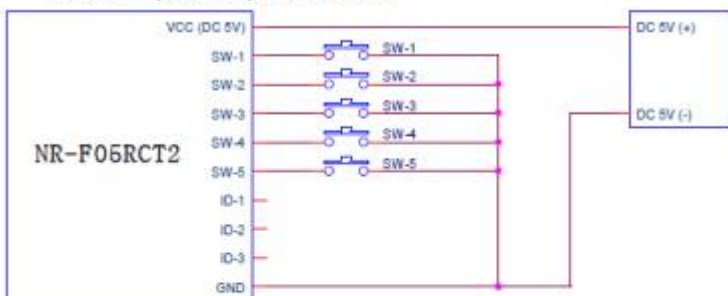
グループ番号	1			2			3			4			5			6			7			8		
ジャンパ設定	GR-1	GR-2	GR-3	GR-1	GR-2	GR-3	GR-1	GR-2	GR-3	GR-1	GR-2	GR-3	GR-1	GR-2	GR-3	GR-1	GR-2	GR-3	GR-1	GR-2	GR-3	GR-1	GR-2	GR-3
	off	off	off	off	off	on	off	on	off	off	on	on	on	off	off	on	off	on	on	on	off	on	on	on

off : 対応する番号のピンをジャンパーキャップで接続していない。
 on : 対応する番号のピンをジャンパーキャップで接続する。

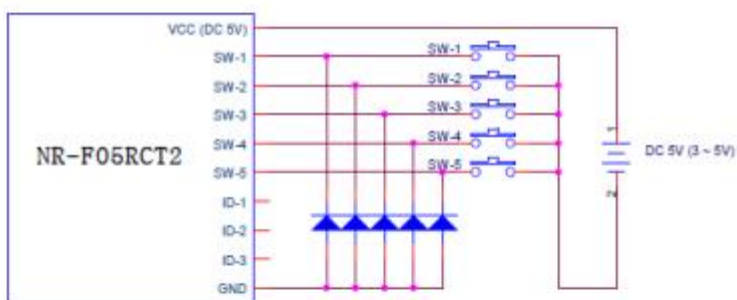
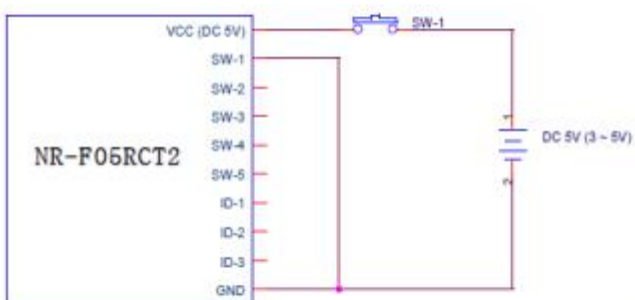
- ・ VCC : 電原 DC 5Vの(+)を連結.
- ・ GND : 電原 DC 5Vの(-)を連結.
- ・ ANT : アンテナを連結します.

5チャンネル無線スイッチ送信機ユニットの使用法 (例).

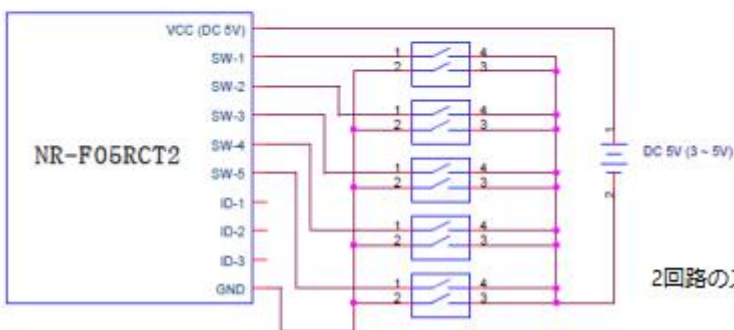
** アダプター(固定電源)を使用する場合 **



** バッテリー(電池)を使用する場合 **



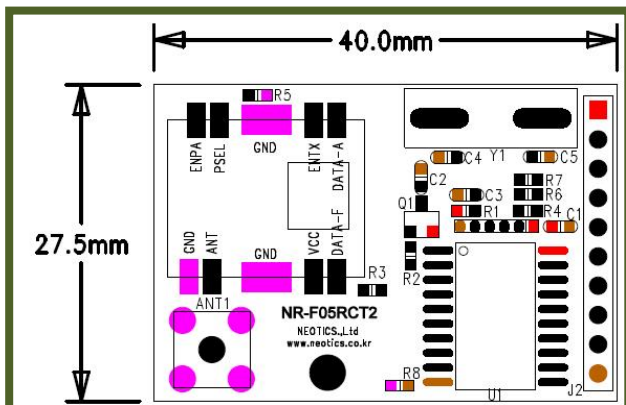
ダイオードを使用する方法



2回路のスイッチを使用する方法

- 電源接続時の待機消費電力の消費がありますので、アダプタ(連続電源)方式を使用することをお勧めします。
- バッテリー(電池)を使用の場合には、通常、電源が供給されないように、上記の回路を参照してください。

5チャンネル無線スイッチ送信機ユニットの大きさ



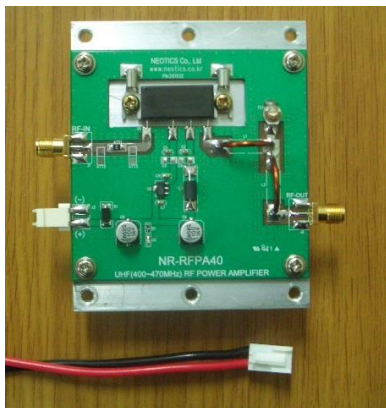
送信機の無線出力調整方法。

R5 : 抵抗を使用してワイヤレス (RF) の送信出力を設定します。(RF Power Control)

抵抗 Ω	DC 5V の場合
0	1mW 以下
22K	2mW 以下
47K	17mW 以下
100K	30mW 以下
NC	35mW 以下

抵抗の誤差と電源電圧、はんだ相手などによって出力の差があることがあります。

5チャンネルワイヤレススイッチ用送信機に使用可能な接続装置。



長距離伝送用信号増幅器
(NR-RFPA40U)



中距離伝送用信号増幅器
(NR-RFPA20)



増幅器接続ケーブル
(PN-CABLE-SMAP-SMAP)



ケース取付用アンテナ接続ケーブル
(PN-CABLE-SMAP-SMABJ)

******* 参照および注意(確認)事項 *******

- ・ ご使用の前に、取扱説明書の記載内容を十分に検討と確認した後、ご使用してください。
- ・ 本製品(部品)を他の機器と接続してご使用の場合、接続される各機器の特性を確認した後、ご使用してください。
- ・ 本製品(部品)は、使用環境やユーザーの使用方法や他の接続装置との接続状態に応じて、記載されたパフォーマンスと機能が異なる場合または誤動作や動作不能が発生することがあります。
- ・ 本製品(部品)が、無線(RF)送信製品の場合は、無線の出力強度を低出力(LOW-Power)でテストの後、高出力による製品(部品)が破損または誤作動がないように遮蔽(シールド)またはアンテナ延長ケーブルなどで影響を受けないようにしてください。
- ・ 無線(RF)の送信/受信製品の場合、外部電源装置またはスイッチングアダプタその他 AC/DCコンバータなどの電源を使用する場合、電源装置からのノイズ音(試験)などが無線(RF)送信/受信機に混入されて送信/受信時のノイズが聞こえないようにしてください。
- ・ 本製品(部品)が、無線(RF)送信/受信製品の場合、無線通信のセキュリティ性がないため、通信のセキュリティに反する内容の通信を禁止し、機器相互間渾身の可能性があります。
- ・ 本製品(部品)のハードウェア、ソフトウェア、その他の関連機能は、性能向上のため予告なく変更することがあります。